

こんな活動です

地域資源をフル活用した学校支援活動

北海道占冠村

活動名

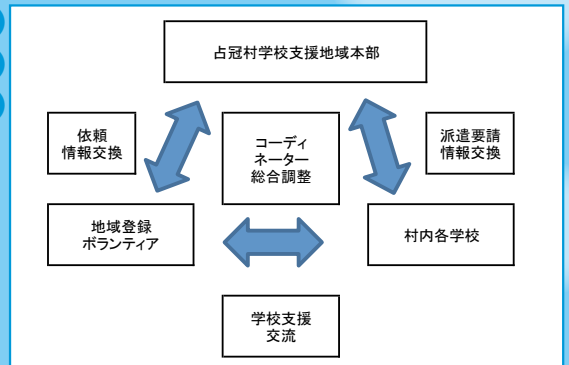
占冠村学校支援地域本部

関係する学校名

占冠中央小学校・占冠中学校・トナム小中学校

基本データ	学校支援活動	統計コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		3人	71人	有	20年度	有	無	無	無
	地域未来塾	統計コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	統計コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		実施場所		学習支援	放課後児童クラブとの連携				
	土曜日の教育活動	統計コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数	
	平成 26 年 5 月 1 日					11人	31人	4学級	

体制図



活動の概要・経緯

地域に根差した子供の健全な成長を地域全体で見守り、支援していくため、地域、学校、家庭が一体となって連携・協働して、占冠村学校支援地域本部を組織し、より効果的な子供の学びへの支援が行われている。

また、平成 26 年 5 月から占冠中央小学校がコミュニティ・スクールに指定され、より地域に開かれた学校となり、学校と地域との連携・協働が深まったことで、さらに地域に密着した学校運営が行われている。(平成 28 年 5 月から占冠中学校、トナム小中学校もコミュニティ・スクールに指定された。)

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

特徴的な活動内容としては、「地域資源をフル活用」している点である。平成 27 年度において、「ボランティア人材バンク」を作成し、71 名の方（H 28.3 現在）が登録している。この人材バンクを活用し、学校からの支援要請やボランティアからの自発的な活動をコーディネーターが総合的に調整し、連携・協働を図っている。

地域に密着した支援として、①地域の伝統的な山菜料理を指導する際に、ボランティアが児童生徒と一緒に森林に行き、山菜の種類や山菜の採り方なども指導、②「占冠音頭」を伝承し、運動会において地域住民と一緒に披露、③伝統文化の継承と世代間交流、そして地域を知り、学び、地域愛を育む取組の実施、④食育の一環で地場産野菜を使った漬物教室、学童農園での野菜の育て方、秋には地域住民を学校に招待し、子供たちが作った料理をふるまう収穫祭の開催等を行っている。

また、学校と連携・協働し、ボランティアへの情報発信を行うことで、着物の着付け教室、放課後の見守り、楽器合奏指導、読み聞かせ、学校周辺の環境整備、部活動の支援、スキー教室指導、スキー大会のスタッフ等、ボランティアの自発的な活動を促進している。

【実施に当たっての工夫】

学校と綿密な情報共有を行い、「ボランティア人材バンク」、ボランティア間・地域住民の人的ネットワークを有効に活用を図るとともに、学校とボランティア相互のニーズを把握し、地域ぐるみでの学校支援となるよう配慮している。また、年度末に成果報告会を実施し、活動の成果を発信している。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・子供の学びを地域が支援することにより、学校への理解が深まり、地域住民の中で「地域の中の学校」という意識に変わっている。
- ・学校と地域が連携・協働することで、地域に開かれた学校運営となり、多くの地域住民が関わり、地域全体で子供の学びを支援するという環境が醸成されている。
- ・地域資源をフル活用することで、地域を学び、地域愛を育むことができるような学校支援が行われている。
- ・地域ぐるみでの学校運営の必要性が認識され、村内すべての小中学校がコミュニティ・スクールに指定された。

● その他

楽器合奏指導支援、スキー指導支援、山菜料理学習支援、占冠音頭学習支援、漬物指導支援、学童農園栽培活動支援、陶芸指導支援



小学生への「占冠音頭」指導



中学生への山菜料理指導